

母子ニードに対する施設内看護サービス調査

昭和55年

社団法人 日本看護協会

お 願 い

つい20年前には自宅分娩がほとんどでしたが、今は施設内分娩が99%となり、施設内のサービスに対して、お産をする側の関心も高まってきています。今や私たち看護職自身が施設内での産科看護サービスについてしっかりした考えをもち、受け手とともに、施設内での産科看護サービスを確立する時期にきているといえましょう。このために、あなたご自身と、あなたの看護チームが現在行なっているサービスについての調査を行ない、今後のあり方を考える基礎データにしたいと思います。調査結果は、統計的に扱いますので、あなたのお答えがもれることは絶対にありません。どうぞありのままをお気軽にお答え下さい。

- あなたにあてはまる答えの番号を、各ページ右端の の中に1マスに1つだけ、はっきりと書き入れて下さい。
- あなたの答えた番号から矢印が出ているときは、その矢印にそって進んで下さい。
- 本年7月頃のことをお答え下さい。
- 書き終わりましたら、同封封筒でなるべく早く送り返して下さい。
最終期日は8月31日です。
- 問い合わせ先 調査研究部 電話03-400-8331 内線49

以上、よろしく願いいたします。

※最初にあなたご自身のことについてお答え下さい。

① 満 年 齢

1 20代 2 30代 3 40代 4 50代 5 60代以上 ①

② お 子 さ ん は

1 子供がいる 2 いない ②

③ あなたの入院経験（成人してからのもの）

1 入院したことがある 2 な い ③

④ 現在の施設での勤続年数は

1 2年以内 2 3～5年 3 6～10年 4 11～15年 ④
5 16～20年 6 21～25年 7 26年以上

⑤ 産科関係（小児・婦人科はのぞく）での通算経験年数は

1 2年以内 2 3～5年 3 6～10年 4 11～15年 ⑤
5 16～20年 6 21～25年 7 26年以上

⑥ 現在のお勤め先は

- 1 総合病院（内・外・産婦人・眼・耳鼻咽喉科を含む100床以上の病院）
 - 2 総合病院以外の病院
 - 3 診療所
 - 4 ナーシングセンター（ホーム）、母子健康センター、助産所
 - 5 その他に勤務
 - 6 離職中、休職中
- ⑥
- ⑦に進んで下さい
- これで終わりですご返送お願いします

〈1〉 施設全体の許可病床数は

1 99床以下 2 100～299床 3 300～499床 〈1〉
4 500～999床 5 1,000床以上

〈2〉 設置主体は

1 厚生省 2 文 部 省 3 その他の国立
4 都道府県・政令市 5 市 町 村 6 日 赤 〈2〉
7 厚生団、船員保険会、健保連、国保組合、共済組合、全国社会保険協会連合会

調 査 票

8 厚生連、北海道社会事業協会、国保連合会、済生会

9 私立大学 10 その他の私立

〈3〉施設の基準看護は

1 基準看護はとっていない 2 特 2 類 3 特 1 類
4 1 類 5 2 類

〈3〉

〈4〉あなたが所属する看護単位（勤務交替を組むチーム）は

1 産科病棟 2 産婦人科病棟 3 産科系混合病棟
4 産科系病棟と外来の兼務 5 保健指導室 6 分娩室独立
7 新生児(未熟児)室独立 8 産科外来独立
9 産科関係以外 } → これで終わりです ご返送お願いします
10 総婦長室

〈4〉

〈5〉あなたの職位は

1 婦 長 2 主任など婦長を補佐する職位
3 一般看護職

〈5〉

⑦ あなたが属する看護単位の助産婦数は、婦長を含めて何人ですか。看護単位をわけていない場合は全体の助産婦数をお答え下さい。

1 1～9人 2 10～14人 3 15～19人 4 20～24人
5 25～29人 6 30～34人 7 35人以上

⑦

⑧ その助産婦数は、看護チーム(婦長、補助者含む)全体の何%にあたりますか。

1 10%以内 2 11～30% 3 31～50% 4 51～70%
5 71～90% 6 91～99% 7 100%

⑧

⑨ あなたが所属する病棟の稼働病床数は、病棟をわけていない場合は全体の病床数をお答え下さい。

1 病棟勤務ではない 2 1～19床 3 20～29床
4 30～39床 5 40～49床 6 50～59床 7 60～69床
8 70～79床 9 80～89床 10 90床以上

⑨

⑩ あなたが勤務する施設での、最近1年間の分娩件数(妊娠8ヶ月以後)は

1 な し 2 1～99件 3 100～199件
4 200～399件 5 400～599件 6 600～799件
7 800～999件 8 1000～1199件 9 1200～1399件
10 1400～1699件 11 1700～1999件 12 2000件以上

⑩

※妊産婦への看護サービスについておたずねします。最近1ヶ月位のあなたの経験をお答え下さい。

問1. あなたは妊産婦のことを「依存心が強い」とか「甘えている」と思うことがありますか。

- 1 よくある
- 2 時々ある
- 3 あまりない
- 4 まったくない → 問2へ進んで下さい

問1

〈1〉「依存心が強い」とか「甘えている」と思うとき、あなたはどうしたいと思いますか。

- 1 特に何もしたいと思わない
- 2 離れてしばらく様子をみたい
- 3 しっかりするように言いたい
- 4 依頼をできるだけかなえたい
- 5 気持ちを表現できるように話を聞きたい

〈1〉

〈2〉では、「依存心が強い」とか「甘えている」人に対して、実際にあなたはふつうどうしていますか。

- 1 特に何もしない
- 2 離れてしばらく様子を見る
- 3 しっかりするように言う
- 4 依頼をできるだけかなえる
- 5 気持ちを表現できるように話を聞く

〈2〉

問2. あなたは、妊産婦に対して『わたしが責任をもつ相手』という感じをもって仕事をすることがありますか。

- 1 いつもある
- 2 しばしばある
- 3 あまりない
- 4 ほとんどない

問2

問3. 妊産婦の間に「看護婦に叱られた」とか「看護職はこわい」「乱暴だった」などの声がありますがあなた自身はどうでしょうか。

- 1 自分もそうなることがあり反省している
- 2 必要なときは自分もそうなる
- 3 そのようなことはない

問3

問4. ではあなたからみて、同じチームの中に妊産婦に対して「こわい」「乱暴だ」「叱る」という印象を与えるような看護職がいますか。

- 1 いるので、チーム内で問題になっている
- 2 いるが、チーム内では問題になっていない
- 3 いない
- 4 ほかの人のことはわからない

問4

調 査 表

※病棟・外来で妊産婦のケアをしている方におたずねします。それ以外の方は問7へ進んで下さい。

あなたが属している看護チーム(婦長から補助者まで)の看護活動についてうかがいます。

問5. あなたの看護チームでは、妊産婦が生活しやすいように、入院中の食事・授乳・検温・保健指導などの時間わりを決めていますか。外来勤務の方は、健診や母親学級などの時間わりを妊産婦の都合にあわせていますか。

- 1 妊産婦の都合を調べてそれに合わせている
- 2 妊産婦の都合を調べてはいないが、合っていると思う
- 3 都合を調べたら合っていなかったが、そのままにしている
- 4 合っていないと思うが、そのままにしている

問5

問6. 病棟で妊産婦のケアをしている方にうかがいます。それ以外の方は問7へお進み下さい。

あなたの看護チームではどれくらいの期間、同じ妊産婦をきまった看護職が担当しますか。

- 1 1～2日で交替する
- 2 分娩時を通して担当する
- 3 入院から退院までを通して担当する
- 4 外来通院中から入院・退院までを通して担当する
- 5 受持ち者(担当者)をとくに決めない→問7へお進み下さい

問6

〈1〉妊産婦本人に「自分が担当者である」ことを知らせていますか。

- 1 必ず知らせる
- 2 知らせることになっているが、しないことも多い
- 3 チームとしてはしないが、必要な時は個人的に知らせている
- 4 知らせない

〈1〉

問7. あなたの施設では、正常な経過の産婦が分娩室に入ってから出産終了までの間、職員がそばについていますか。

- 1 必ずついている
- 2 つかないこともある
- 3 誰もつかないことがかなり多い

問7

問8. では分娩中、産婦が1人になるときの対策は、どうしていますか。

- 1 分娩監視装置
- 2 家族の同室を認める
- 3 ナースコールのみ
- 4 その他()
- 5 特に対策はない

問8

※看護技術上の問題についてうかがいます。

問9. あなたは、妊産婦にどのように接したらよいか決断が下せずとまどったり、不安になることがありますか。ある方はそれはどんなときですか。多い順に2つまでお答え下さい。

- | | | | |
|---|-----------------|-------------|-------------------------|
| 1 | そのようなことはない | →問10へ進んで下さい | |
| 2 | 妊産婦から拒否されたとき | | |
| 3 | 分娩経過が異常になりそうなとき | | 最も多い |
| 4 | 奇型、死産や児の容態が悪いとき | | 問9 <input type="text"/> |
| 5 | 産婦の容態が悪いとき | | |
| 6 | 経過がきわめて順調な人のとき | | 2番目に多い |
| 7 | 妊産婦の理解度に問題があるとき | | <input type="text"/> |
| 8 | その他 () | | |

- 〈1〉 そのようなとき、あなたは実際にどうしていますか。あてはまるものから順番に2つまで選んで下さい。
- | | | | | |
|---|-----------------------|---|----------------|--------------------------|
| 1 | 特に何もしない | 2 | その患者から遠ざかってしまう | |
| 3 | カンファレンスに持ち出す | | | 最も多い |
| 4 | 親しい仲間や主任・チームリーダーに相談する | | | 〈1〉 <input type="text"/> |
| 5 | 婦長に相談する | 6 | 医師の判断を求める | |
| 7 | 自分で勉強する | | | 2番目に多い |
| 8 | その他 () | | | <input type="text"/> |

問10. あなたは仕事上の新しい情報を得たり、看護技術を高めるためにどうしていますか。多いものから順番に3つまでお答え下さい。

- | | | | | |
|----|---------------------|---|---------------|--------------------------|
| 1 | 特に必要を感じない | 2 | 必要だが特に何もしていない | |
| 3 | 婦長に聞く | 4 | 所属科の医師に聞く | 最も多い |
| 5 | 親しい仲間や主任・チームリーダーに聞く | | | 問10 <input type="text"/> |
| 6 | 勉強会を続けている | 7 | カンファレンスで聞く | |
| 8 | 所属科の講義を聞く | | | 2番目に多い |
| 9 | 施設内の研修会、講義で聞く | | | <input type="text"/> |
| 10 | 施設外の研修会等で聞く | | | |
| 11 | 自分で専門書、専門雑誌を読む | | | 3番目に多い |
| 12 | 自分で一般の雑誌、新聞、本を読む | | | <input type="text"/> |

調 査 表

※あなたの看護チーム(婦長から補助者まで)のコミュニケーションについておたずねします。

問11. あなたが、業務上ぜひ必要なこと以上に仕事や看護についての考えや相談ごとをよく話し合うのは、看護チームの中のだれですか。

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1 医師を含めたチーム全体 | 2 婦長を含めた看護チーム全体 |
| 3 一般の助産婦や看護婦全体 | 4 助産婦と |
| 5 看護婦と | 6 職場の人とは話さない |

問11

問12. では看護チームの他の人が現在の看護について率直な批判や新しい提案など、活発な意見をだした場合、あなたはどのように思いますか。

- 1 いろいろな意見がだされるのは好ましい
- 2 仕事の流れが乱されるので好ましくない
- 3 改善につながらない意見は好ましくない

問12

問13. 妊産婦への看護をしていく上で、あなたの看護チームは全体としてチームワークがとれていると思いますか。

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 かなりとれている | 2 まあとれている |
| 3 あまりとれていない | 4 ほとんどとれていない |

問13

※次に仕事上のリーダーについておたずねします。

問14. あなたの上司(婦長又は総婦長)は、部下のチームワークづくりに配慮していますか。

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 よく配慮している | 2 まあ配慮している |
| 3 あまり配慮していない | 4 ほとんど配慮していない |

問14

問15. あなたの上司(婦長又は総婦長)は、あなたの仕事ぶりを十分に評価していますか。

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 十分評価している | 2 まあ評価している |
| 3 あまり評価していない | 4 ほとんど評価していない |

問15

問16. あなたの上司(婦長又は総婦長)は、看護側の意見を医師や経営者に伝えていきますか。

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 よく伝えている | 2 まあ伝えている |
| 3 あまり伝えていない | 4 ほとんど伝えていない |

問16

問17. あなたの上司（婦長又は総婦長）は、あなたと妊産婦、患者との間にトラブルがおきたとき対処していますか。

- 1 よく対処している 2 まあ対処している
3 あまり対処していない 4 ほとんど対処していない

問17

問18. それでは、あなたの看護チームで、仕事上の実質的なリーダーは、次のうちのどれでしょうか。

- 1 婦長 2. 主任またはチームリーダー
3 婦長、主任以外の助産婦 4. 婦長、主任以外の看護婦
5 医師 6. その他（ ）
7 リーダーはいない

問18

※分娩介助にたずさわっている方に医師との業務分担をおたずねします。最近3ヶ月間に1度も分娩介助しなかった方は問21へ進んで下さい。

問19. あなたは、正常分娩介助の際、会陰切開しないですむよう、「会陰保護術」を行なっていますか。

- 1 まったく行なわない
2 一部行なっている
3 ほとんどの場合行なっている

問19

問20. 最近3ヶ月くらいの中に医師との間で次のようなことがありましたか。あてはまることをすべてお答え下さい。

- 1 医師が正常分娩の介助を助産婦にまかせない
2 医師が正常な経過の人に分娩誘発や処置をしすぎる
3 医学研究用の業務を助産婦に相談なくとりいれる
4 会陰切開、人工破膜の時期や、誰が行なうかで医師と助産婦の判断が一致しない
5 異常が発生した場合の診療が遅れる
6 その他（ ）
7 な い

問20

調 査 表

〈1〉多くの場合はどうなりがちですか。

- 1 言われた通り医師の意見に従うことが多い
- 2 看護側の意見を伝えるが医師の意見が通ることが多い
- 3 看護側の意見が通ることが多い

〈1〉

※勤務条件についておたずねします。

問21. あなたの看護チームが業務をおこなっていくなかで、助産婦の人数は適当だと思えますか。

- 1 業務量に比べて助産婦数は適当である
- 2 業務量に比べて助産婦数がやや少ない
- 3 業務量に比べて助産婦数が大変少ない
- 4 業務量に比べて助産婦数よりも、看護職数全体が少ないことの方が問題である

問21

(問21が2, 3, 4の人へ)

〈1〉では、人手が足りないことがあなたの看護チームの業務にどう影響していますか。主なことから2つまでお答え下さい。

- 1 妊産婦の世話がおろそかになった
- 2 妊産婦とゆっくり話をしなくなった
- 3 申し送り、記録等の時間を短くした
- 4 カンファレンス・ミーティングの時間を短くした
- 5 勤務者の超勤でこなした
- 6 医師の指示による業務を少なくした
- 7 実習生に手伝ってもらった
- 8 入院数を制限した、病床を一時閉鎖した

最も多い
〈1〉

2番目に多い

問22. あなたの看護チームの中で、助産婦の労働条件が看護婦・准看護婦よりも厳しいと感じますか。厳しいとしたら、どのような点が厳しいと思いますか。

- 1 看護婦や准看護婦はいない
- 2 助産婦の労働条件が特に厳しいことはない
- 3 助産婦の方が厳しい夜勤体制をとっている
- 4 助産婦の方が超過勤務が長い
- 5 助産婦の方が雑用が多い
- 6 助産婦の責任の重さが評価されない
- 7 助産婦の方が休憩や休暇をとりにくい

問22

※現在のお仕事についてあなたのお考えをおたずねします。

問23. お仕事の中で充実感（働きがい）を感じるのはどんな時ですか。

次のなかで、主なものから3つまでお答え下さい。

- 1 妊産婦の不安を取除いたり、身の回りの世話をしているとき
- 2 自分の適切な判断や対処で、無事に出産が終了するとき
- 3 新しい看護技術を習得しているとき
- 4 妊産婦や患者に仕事を認められたり信頼されるとき
- 5 上司や同僚に仕事を認められたり信頼されるとき
- 6 医師に仕事を認められたり信頼されるとき
- 7 チームで業務改善にとりくんでいるとき
- 8 その他（)
- 9 充実感を感じたことはない

問23

最も感じる

2番目に感じる

3番目に感じる

問24. では、お仕事の中で不満を感じるのはどんなことですか。

次のなかで、主なものから3つまでお答え下さい。

- 1 妊産婦の理解度が低かったり、トラブルがおこること
- 2 妊産婦の世話が十分できないこと
- 3 医師が看護の独自性を認めないこと
- 4 昇進できそうもないこと
- 5 労働条件が厳しいこと
- 6 新しい看護技術の習得が思うようにできないこと
- 7 仕事上の相談者が少ないこと
- 8 チームワークがうまくいかないこと
- 9 その他（)
- 10 不満を感じたことはない

問24

最も感じる

2番目に感じる

3番目に感じる

〈1〉では、そのような不満感が妊産婦へのあなたの対応に現われることがありますか。

- 1 現われるようなので反省している
- 2 現われるようだがしかたない
- 3 な い

〈1〉

問25. あなたは仕事の上で将来どのようになりたいですか。

- 1 婦長や総婦長になって、病棟・病院運営をしたい
- 2 看護教育者・研究者になりたい
- 3 助産婦として開業したい

調 査 表

- 4 看護行政にたずさわりたい
- 5 臨床で助産婦業務を続けたい
- 6 助産婦業務以外にも幅広い臨床経験をつみたい
- 7 その他 ()
- 8 仕事をやめたい

問25

問26. これまでにあなたが看護サービスをうけたときの体験が今のあなたのお仕事に
きていていると思いますか。

- 1 サービスをうけた体験がない
- 2 サービスをうけた体験をいかしている
- 3 体験から気づくことはあるがいかしていない
- 4 体験から気づくことはない

問26

問27. 「1人1人の妊産婦との関わりを深め、責任ある看護をしていくために、受け持
ち看護職を定め妊産婦に示していく」ことを、あなたはどのように思いますか。

- 1 現在実行している
- 2 自分のチームでも実行していきたい
- 3 望ましいが自分のチームでは実現はむずかしい
- 4 看護はチームで行なうべきなので望ましくない

問27

〈1〉では、あなたのチームで、受け持ちを明らかにしていく上での障害は何でしょう
か。または何でしたか。大きな順に2つお答え下さい。

- 1 看護職個人の責任が重すぎる
- 2 看護職1人1人に差がありすぎる
- 3 看護チームの中に反対者がいる
- 4 医師の理解、他の看護チームの理解がえられない
- 5 入院期間が短いのでむずかしい
- 6 入院前後の看護とのつながりがない
- 7 3交替ではむずかしい
- 8 妊産婦が望まない
- 9 その他 ()

最大の障害

〈1〉

第2の障害

※あなたの職場を改善していく方法についておたずねします。

問28. 現在あなたは、仕事を進める上でぜひ職場を改善したいと思うことがありますか。
そのことをあなたは主に誰に話していますか。主な順に2つお答え下さい。

- 1 改善したいことはない
- 2 改善したいことを特に話していない
- 3 上司に話す
- 4 医師に話す
- 5 同じ看護チームの親しい仲間に話す
- 6 勉強会で話す
- 7 カンファレンスで話す
- 8 施設内の研修会、講義で話す
- 9 組合の仲間と話す
- 10 協会支部の仲間と話す
- 11 その他 ()

1番に話す
問28

2番目に話す

問29. 妊産婦への看護サービスをいま以上に改善していくときに業務が一時的にふえたり混乱しがちです。実際にあなたの看護チームではどうしていますか。

- 1 改善など実現しないのであきらめている
- 2 改善を検討する余裕はない
- 3 現在の業務を優先して改善をのばす
- 4 無理でも業務を続け、改善も実行する
- 5 改善のためには医師のオーダーを一時調整する
- 6 改善のためには妊産婦の世話や指導を一時へらす

問29

問30. あなたの看護チームでは最近1年間に次のことをしましたか。またあなたがぜひ実行したいと思っていることがありますか。具体的な内容を()内に書いて下さい。

イ. 「看護サービスに対する妊産婦の意見や困ったことなどをチーム全体で調べる」

- 1 実行した
- 2 実行していないが自分はしたい
- 3 したいとは思わない

問30イ

どんなことを調べましたか(調べたいですか)
()

調 査 表

ロ. 「妊産婦が生活しやすい入院・通院態勢づくりや看護体制の検討」

- 1 実行した
- 2 実行していないが自分はしたい
- 3 したいとは思わない

問30ロ

検討した問題（検討したい問題）は

ハ. 「看護業務についての勉強会・事例検討会など」

- 1 実行した
- 2 実行していないが自分はしたい
- 3 したいとは思わない

問30ハ

その会をもつねらいは

ニ. 「労働条件改善のための働きかけ」

- 1 実行した
- 2 実行していないが自分はしたい
- 3 したいとは思わない

問30ニ

要求内容は（
どのように働きかけました（
か、働きかけたいですか（

問31. では、現在の職場で働く中で、あなたにとって一応満足のいく看護サービスができた事例がありますか。

- 1 満足のいく事例がある
- 2 まあ満足のいく事例がある
- 3 満足のいく事例がない

問31

最近の事例について次の点を具体的にお書き下さい。

○ どんな点が満足でしたか

()

○ 妊産婦当人はどんな反応でしたか

()

※ 長い間ご協力ありがとうございました。

調 査 表

お産の看護についてのアンケートにぜひご協力お願いします

赤ちゃんお誕生おめでとうございます。私たち社団法人日本看護協会はお母様と赤ちゃんに喜ばれる看護をしていくために、このたびのご協力を得てお母様方の貴重なご意見を聞かせていただくことになりました。お忙しい毎日と存じますが、このアンケートのあてはまる番号を○で囲んで、2週間位の間、青い封筒で送り返して下さるようお願いいたします。あなたの答えがもれることは絶対にありませんのでぜひご協力下さい。

問1. こんどの赤ちゃんは何人めのお子様ですか。

1. 1人め 2. 2人め 3. 3人め以上

問2. 妊娠中病院で、母親学級や保健相談を受けましたか。

1. うけなかった
2. うけたことがある

○母親学級や保健相談で教わったことを、妊娠中、実行していましたか。

| | |
|---------------|------------------------|
| 1. よく実行した | → (実行したことを書いて下さい) |
| 2. まあ実行した | |
| 3. あまり実行しなかった | → (実行しなかったことを書いて下さい) |
| 4. 実行しなかった | |

問3. お産のしかたはいかがでしたか。○を1つつけて下さい。

1. 自然のまま
2. 吸引やかんしをつかった
3. 陣痛をおこすよう薬をつかった
4. 麻酔をつかった
5. 帝王切開をした

問4. では今回のお産のしかたについて、あなたは満足できましたか。

- 1. とても満足した
- 2. まあ満足した
- 3. どちらともいえない
- 4. 不満が残った、つらかった

心残りや不満を書いて下さい

問5. 病院であなたのお世話をした看護婦や助産婦は、話しやすかったですか。

- 1. どの人も話しやすかった
- 2. 話しやすい人が多かった
- 3. 話しにくい人が多かった
- 4. どの人も話しにくかった

問6. 病院であなたを担当する看護婦や助産婦がいてほしいですか。

- 1. いてほしい
- 2. どちらともいえない
- 3. いない方がよい

その理由を書いて下さい

問7. あなたは病院の看護婦や助産婦にきつく言われたり、叱られたりしたことがありましたか。

- 1. なかった
- 2. 少しあった
- 3. 多かった

○どう思いましたか。○を2つまでつけて下さい。

- 1. 不安になった
- 2. みじめだった
- 3. がっかりした
- 4. 怒りを感じた
- 5. 自分が悪いと思った
- 6. 忙しいのでしかたないと思った

調 査 表

問8. 入院している間に、あなたは困ったりとまどったことがありましたか。
○はいくつでもかまいません。

イ. 特にない

困ったりとまどったことを書いて下さい

| | | | |
|------------------|-----------------|---|---|
| ┌ ├ ├ └ | ロ. 赤ちゃんについて | (|) |
| | ハ. あなたの体の具合について | (|) |
| | ニ. 入院中の日課について | (|) |
| | ホ. その他 | (|) |

○あなたはそのことを病院の人に話しましたか。

1. 特に話さなかった
2. 話した

問9. 今あなたは医師にみてもらうほどではないが、体調が以前とちがうとか、気になることがありますか。

| | | | | | |
|------|---|---|---|---------------|---|
| 1. あ | る | → | (| 気になることを書いて下さい |) |
| 2. な | い | | | | |

問10. 産後の生活について病院でいろいろな指導があったと思いますが、今
お宅での生活に役立っていますか。

1. 役立っている —————→ (役立っていることを書いて下さい)
2. 役立つことが多い —————→ ()
3. 役立たないことが多い —————→ (役立たないことを書いて下さい)
4. 役立たない —————→ ()

問11. もし次のお子様が生まれるとしたら、またこの病院にしますか。

1. はい
2. いいえ

問12. 妊娠してから退院までの間の病院のサービスについて、うれしかった
ことや満足だったことを書いて下さい。

()

問13. 最後に病院の看護婦や助産婦に望むことを書いて下さい。

()

ご協力ありがとうございました。このアンケートの結果は「日本看護協会
調査研究報告」に掲載する予定です。

このアンケートに関する問い合わせ先・電話 03(400)8331・内線230